



3.7 參考資料

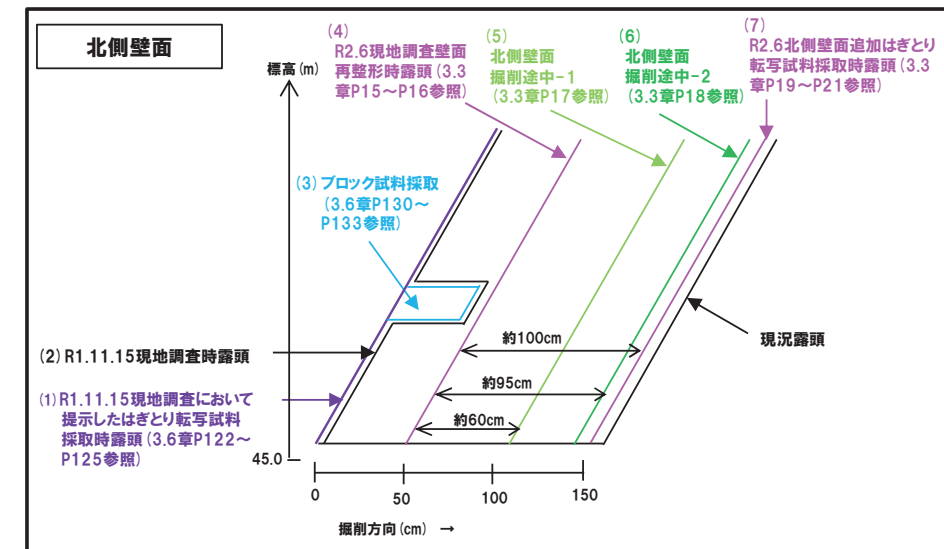
開削調査箇所(北側)

小断層上端付近の詳細観察-北側壁面現況露頭-

新規 (R2/8/7審査会合以降)

(北側壁面現況露頭)

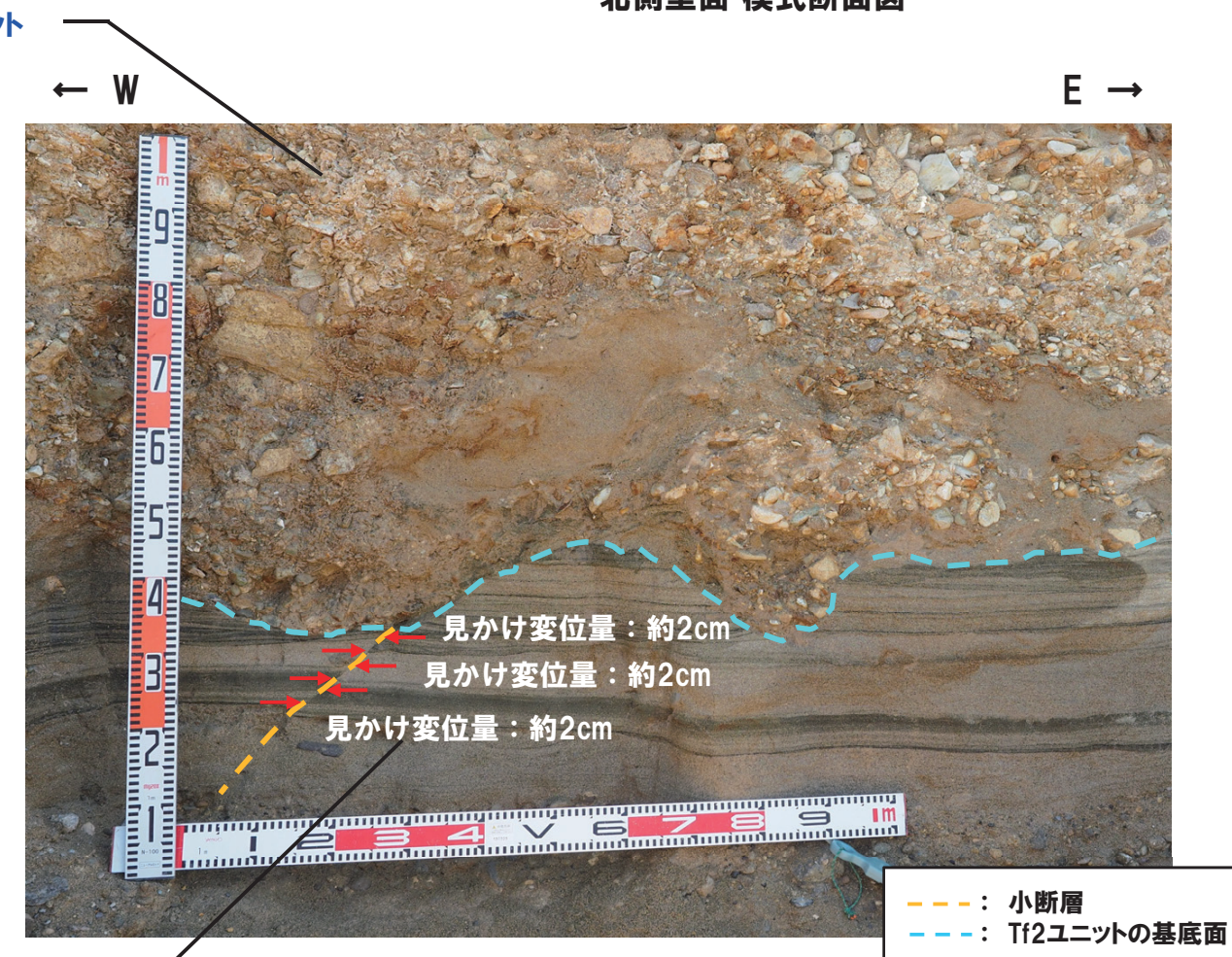
- 北側壁面現況露頭は、「R2.6北側壁面追加はぎとり転写試料 (3.3章P19~P21参照)」を採取した後、壁面を整形した露頭である。
- F-1断層に関連する小断層は、M1ユニットに変位を与えており、Tf2ユニットの基底面直下まで剪断面が連続し、変位が認められる。
- 小断層に見かけ変位量の減衰は認められない。
- Tf2ユニットの基底面に、小断層による変位は認められない。
- Tf2ユニットに、剪断面は認められない。
- なお、「R2.6北側壁面追加はぎとり転写試料採取時露頭 (P2参照)」において、2条の小断層が認められるが、本露頭において、小断層は1条に収斂している。
- 小断層の見かけ変位量は、「R2.6北側壁面追加はぎとり転写試料採取時露頭」で計約2cmであり、本露頭で1条に収斂した後も約2cmである。



北側壁面 模式断面図



北側壁面現況露頭 壁面写真 (解釈線なし)



北側壁面現況露頭 壁面写真 (解釈線あり)

M1ユニット

Tf2ユニット

← W

E →

← W

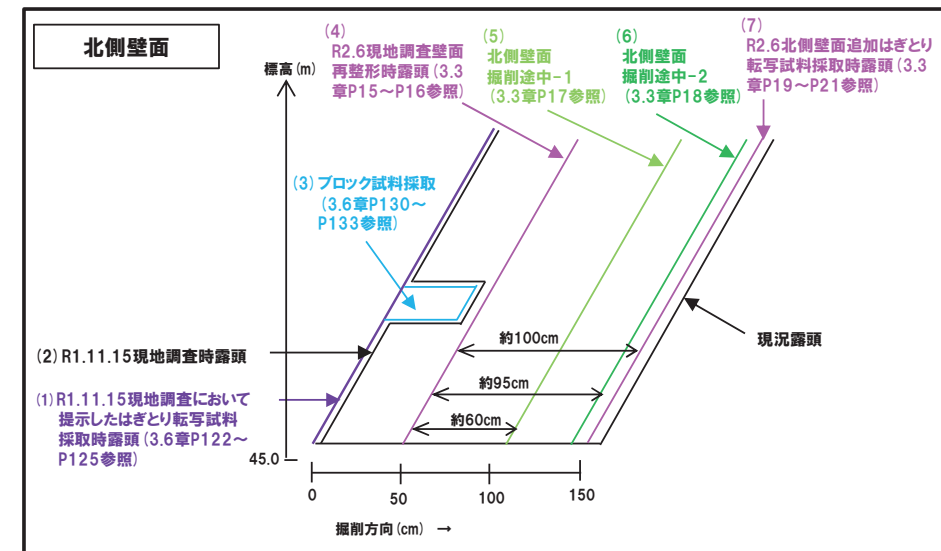
E →

--- : 小断層
 - - - : Tf2ユニットの基底面

開削調査箇所(北側)

(参考) R2.6北側壁面追加はぎとり転写試料採取時露頭-

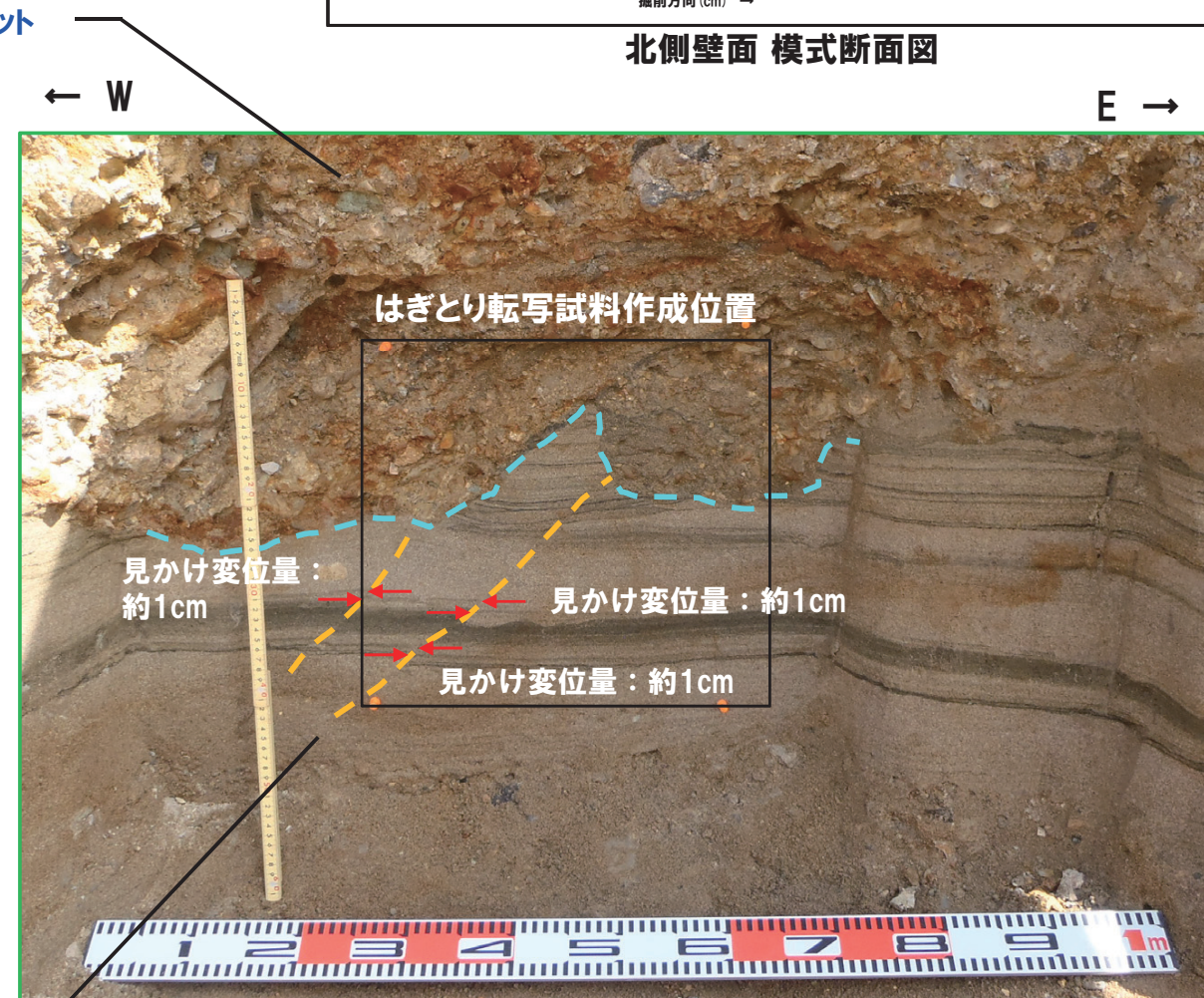
一部修正 (R2/8/7審査会合以降)



北側壁面 模式断面図



R2.6北側壁面追加はぎとり転写試料採取時露頭 壁面写真(解釈線なし)



R2.6北側壁面追加はぎとり転写試料採取時露頭 壁面写真(解釈線あり)

- - - : 小断層
 - - - : Tf2ユニットの基底面

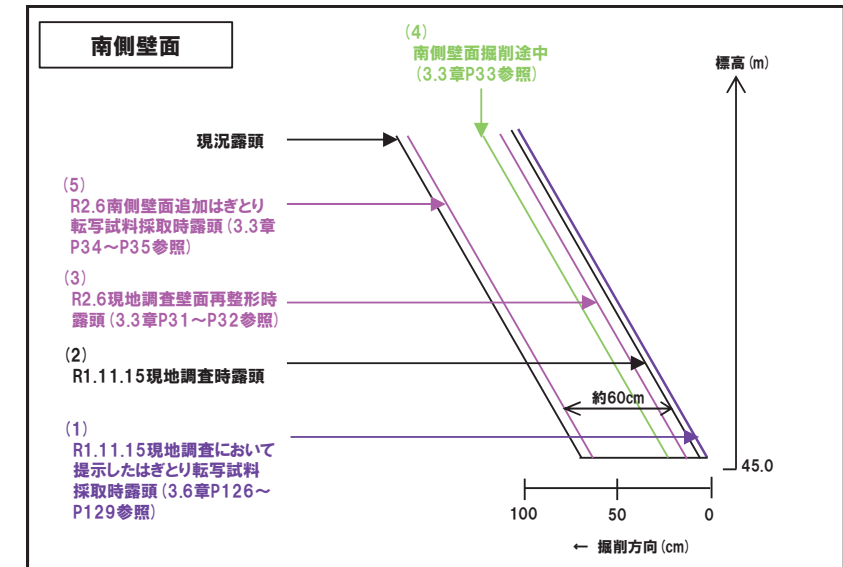
M1ユニット

小断層上端付近の詳細観察-南側壁面現況露頭-

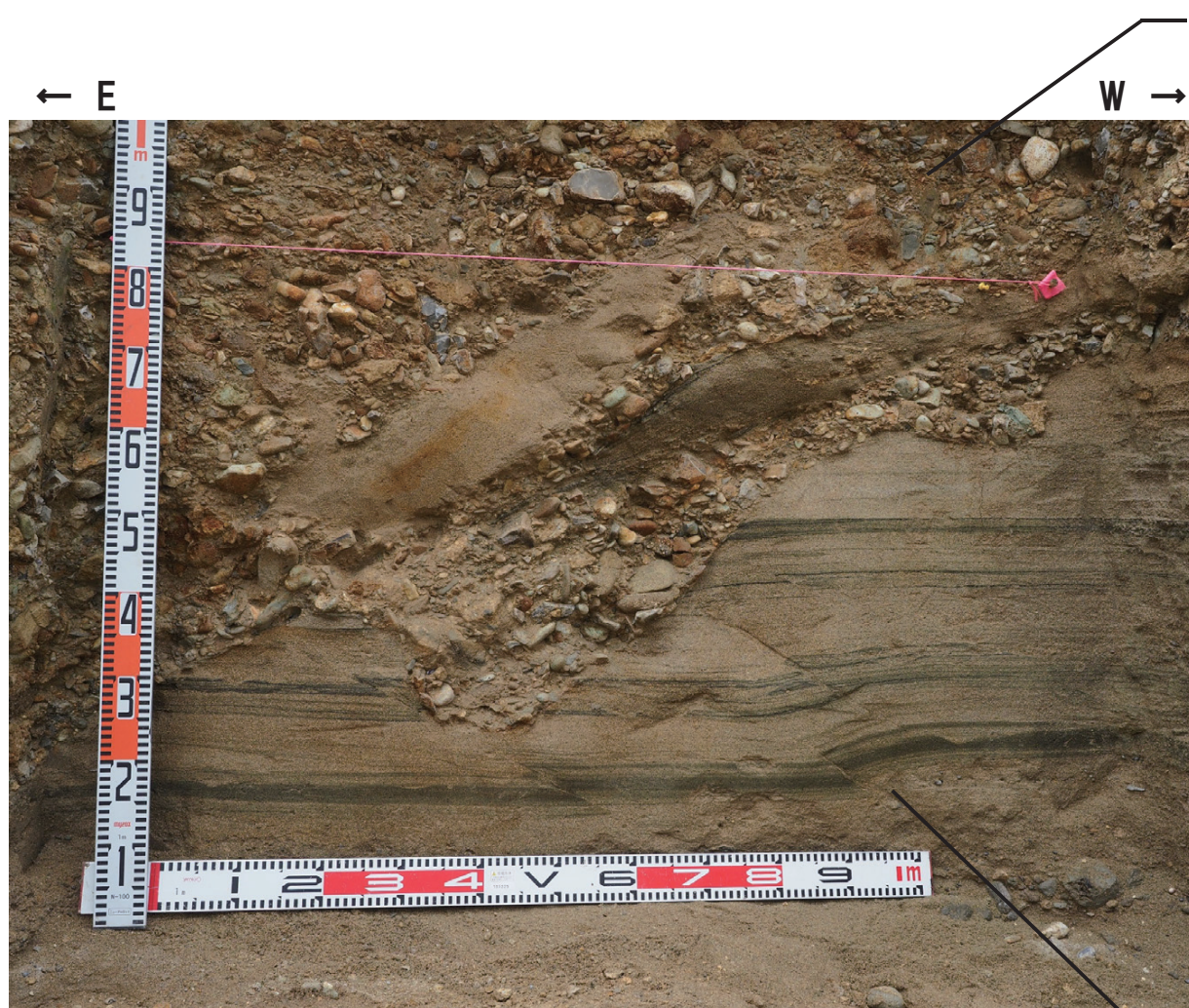
新規 (R2/8/7審査会合以降)

(南壁面現況露頭)

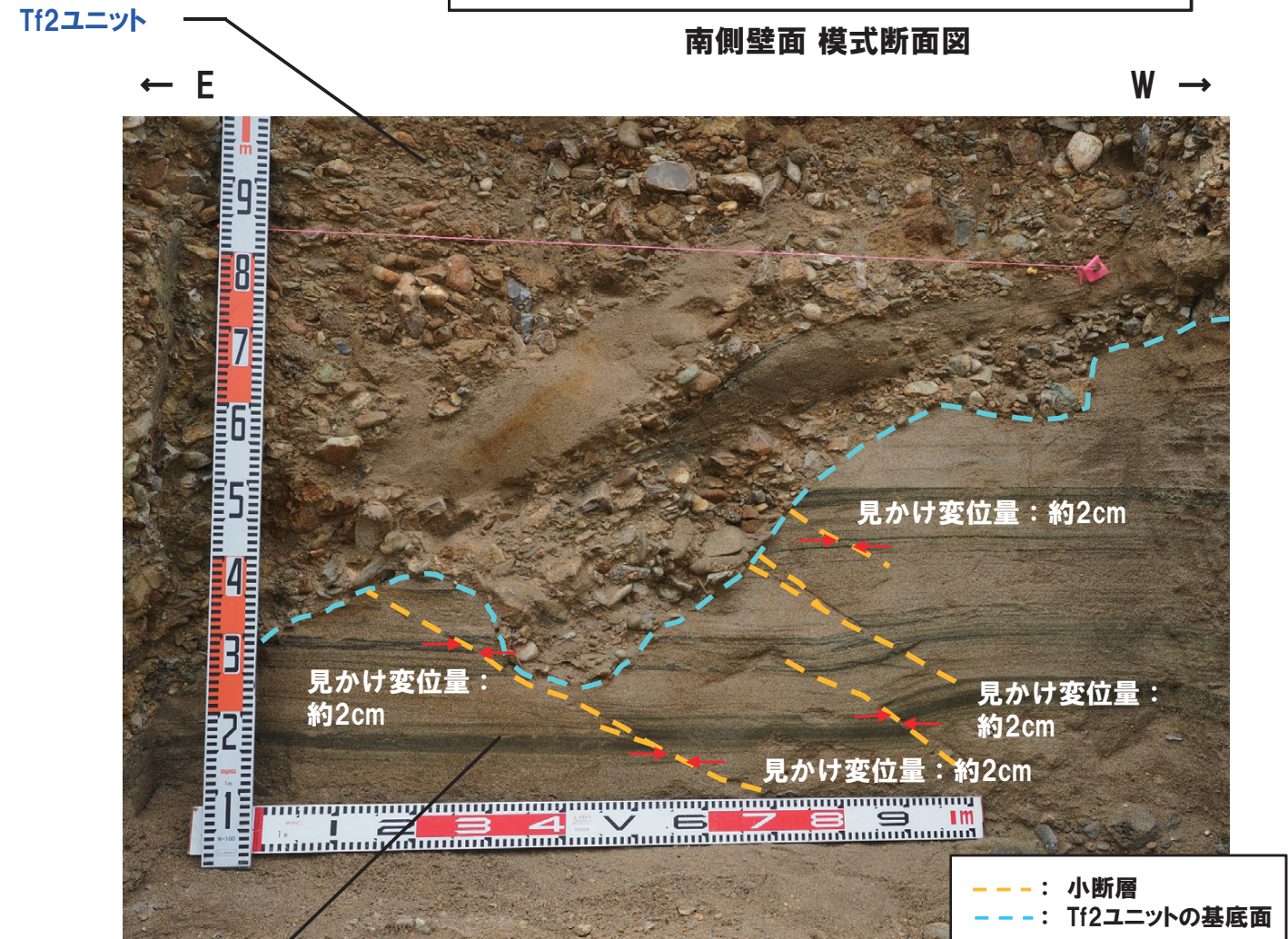
- 南側壁面現況露頭は、「R2.6南側壁面追加はぎとり転写試料 (3.3章P34~P35参照)」を採取した後、壁面を整形した露頭である。
- F-1断層に関連する小断層は、M1ユニットに変位を与えており、Tf2ユニットの基底面直下まで剪断面が連続し、変位が認められる。
- 小断層に見かけ変位量の減衰は認められない。
- Tf2ユニットの基底面に、小断層による変位は認められない。
- Tf2ユニットに、剪断面は認められない。
- Tf2ユニット中の礫は、基底面 (チャネル壁) に沿って比較的定向配列しており、堆積構造の乱れは認められない。



南側壁面 模式断面図



南側壁面現況露頭 壁面写真 (解釈線なし)



南側壁面現況露頭 壁面写真 (解釈線あり)

M1ユニット

--- : 小断層
 - - - : Tf2ユニットの基底面